



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Weekly Report



会長／野澤幸弘 幹事／野口雄介
広報委員会／若林俊彦・山田哲史

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／会津若松駅前 会津迎賓館
tel.0242(25)3311
事務所／会津若松市追手町 3-24
tel.0242(29)5866
fax.0242(38)2895
URL <http://www.aizujonan-rc.com>

2011年8月2日(火) 第1267回(本年度5回)例会

会長挨拶

野澤 幸弘 会長



先日のガバナー公式訪問で協力ありがとうございました。それも遠いかなたに記憶を追いやるような豪雨がありました。福島、新潟を襲った豪雨による水害の被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。余震も断続的にありますし油断できない状況です。皆様もどうぞお気をつけください。土曜日には地区のロータリー財団セミナーがありました。山内委員長、野口幹事お疲れ様でした。後ほど山内委員長から報告をいただきます。

報告です。明日岡部泰鑑（おかべたいかん）第2660地区ガバナーと畑田元全国城南会会長が会津においてになります。全国城南会からは退会しておりますが、大阪城南 RC に席を置かれる岡部ガバナーと畑田元会長が全国城南会でのご縁を基に復興支援についての意見を聞きたいと当クラブにお声かけいただきましたので、大塚直前会長を中心に懇談会を持ちたいと思います。ご了解願います。

2つ目です。滝沢の山桜の件です。平成17～18年の遠藤年度で学遊会での植樹をわがクラブがホストクラブとなり行われました。岡本年度で会津分区での確認も取り、わがクラブで継続管理をするようになり、2009年11月21日の臨時役員会でも決定しています。その際宮林署に確認し国有林であるので余り手を加えないという指導も受けました。植樹当時中心だった小椋会員に今年も環境保全委員長をお願いし、検討していただきました。なるべく手を加えないでやっていきたいとのことでしたので、この方針をある程度木が成長するまで堅持したいと思います。今年度も予算を計上しておりますのでその範囲でなるべく管理していきたいと思います。今後も出来るだけ当クラブの出来る範囲で管理をし、お金を極力かけないようにする。環境保全委員会での検討の上、理事役員会を通して、クラブの負担が大きくなるような特別な場合に限り分区に話をするという流れで話を進めたいと思います。当クラブで管理はしますが手入れの際は各クラブに呼びかけはいたします。

3つ目です。提案がございました会費の減免の件です。検討しましたが判断基準を作る上で今後の会運営に問題を生じさせる可能性があるということで会費の減免はなしということになりました。

4つ目です。ロータリー財団セミナーに参加してきました。のちほど山内委員長からも報告あると思いますが、復興の義捐金が消化されずに残っています。皆様のアイデアをお寄せください。私は先日磐梯町に行ってきた町長と1時間ほど避難されている方々の話を聞いてきました。今若松ではいろいろな問題があることは皆さんご存知だと思います。磐梯町がうまくいっている事例を話していただきとても希望を感じました。前を向いて歩き出そうとしておられる方に応援していけたらと思っています。この復興に関して当クラブでもプロジェクトチームを作って競技を活発にしていきたいと考えています。

新世代委員会の事業として今年も北会津地区英語弁論大会への協賛（8月31日）をします。また毎年城南文庫への図書への寄贈をしていますが、皆さんはよく本を読まれるでしょうか？私が高校生のときは「新潮文庫の100冊」という企画があり、私も文学作品は結構読んだ方だと思います。印象に残る作品として皆さんご存知の太宰治の「走れメロス」があります。悲観的な作風の太宰がなぜあのような名作を書いたのか。思うのですが神を信ずるといのは本当に難しいことです。西洋の価値観での見方になるかもしれませんが、旧約聖書にヨブ記というのがあります。とても誠実な人で神に対して全たき人ヨブが、あるとき神と悪魔との話し合いの結果財産と家族をすべて失うこととなります。そのときヨブは変わらず神に感謝の思いを持ち続けられるかどうかを神と悪魔は見ます。さすがのヨブもすべてを失い神に嘆きの思いを吐露します。そこで友人が「すべてを与えられているのだから災いも受けるべきではないのか」と忠告します。ヨブは悔い改め神に感謝をささげます。その後ヨブは今まで以上のものを神から与えられたという話です。

聖書で全たき人と言われたヨブも災難が降り注ぐと神を信じられなくなります。逆な立場で見ると神は人間を信じるか？善と悪が心に混在する人間は普段は善人でもあるきっかけで悪になってしまったり、善人そうに振舞っても心ではそうではなかったりします。神は人間を信じなくてはいけません。善であり愛なる存在ですから。裏切られるとわかっていても信じるというのはどれほど悲惨か。だから人間が神を信じるより、神が人間を信じるほうが果てしなく難しいと思うのです。

さらに難しいのはその善と悪とが混在している人間同士が信じられるかということこれほど難しいものはないはずですが。そもそも裏切られるから契約があるのでしょうか。その裏切りやすい人間同士が命をかけて信じあうという姿をあの太宰が書いたということに私は驚きを感じます。

私たちは信じ信じられるということではしか喜びを感じることは出来ないようにそもそも出来ているのだと思います。裏切って成果を出したとしてもそもそも人間は喜ばせん。また順調なときではなく苦難に遭った特に真価が問われます。子供たちが夏休みの課題で読書をするこのシーズン、なんか文学など読み自分を振り返るのもいいかもしれません。

- 点 鐘 野澤 幸弘 会長
- 国 家 斉 唱 君が代
- ローターソング 我等の生業
- 四つのテスト 小野寺 浩 君
- お 客 様 紹 介 パストガバナー佐原 元 様

本日のプログラム

- 理事・役員会 ● 結婚・誕生祝
- 佐原パストガバナースピーチ

出席委員会報告 — 大塚 修一 委員長

出席：27名 欠席：10名
出席率：72.97% 前回出席率訂正：86.67%

ニコニコ BOX — 木村 武美 委員長

野澤君・野口君：佐原パストガバナー、ようこそいらしゃいませ。本日はどうぞ宜しくお願い致します。

湯田（和）君：結婚祝い戴きありがとうございます。

安達君：本日も宜しく。

鈴木（裕）君：7月上旬からスタートした「ふくしまっ子夏の体験活動」毎日追われながらの仕事ですが、県内の子供がおもいきり遊べる環境作りが出来るようあと2ヶ月がんばります。

平出君・大塚君・岡本君：みなさま、今日は。今月も宜しくお願い致します。佐原パストガバナーご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

小椋君：佐原パストガバナーいらしゃいませ。今後ともご指導ください。

幹事報告 — 野口 雄介 幹事

- ① 8月プログラム（受）（田島 RC）
- ② バナー（受）（浪江 RC）
- ③ 年次計画書（受）（猪苗代 RC）



※会津分区ゴルフコンペ9/24（土）開催

※明日8/3 2660地区岡部ガバナー・大阪城南畑田パスト会長と震災について懇談会

R財団 BOX — 山内 昭 委員長

佐原パストガバナー：楽しいロータリーを！！願いロータリーカードに是非入会して下さい。

野澤君：山内委員長、野口幹事地区研修セミナーお疲れさまでした。

野口君：先週末、野澤会長と山内R財団委員長とロータリー財団のセミナーに行ってきました。とても勉強になりました。

松川君：田中君：佐原パストガバナー宜しくお願い致します。

平出君：今月もどうぞ宜しくお願い致します。

湯田（和）君：公式訪問皆様ご苦労様でした。

山内君：ロータリー財団のセミナーに出席してまいりました。後日時間を頂き報告させて頂きます。本日は佐原パストガバナー宜しくお願い致します。

米山記念奨学会 BOX — 野口 雄介 幹事

野澤君：今週は、大分中央RCさんと交流してきます。

木村（剛）君：佐原パストガバナーご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

田中君：佐原パストガバナー本日のスピーチ宜しくお願い申し上げます。

湯田（和）君：佐原パストガバナー、ようこそいらしゃいませ。本日はどうぞ宜しくお願い致します。

アルバム



今月の会員誕生は、高久会員です。おめでとうございます！



今月の結婚祝いは、湯田（和）会員、野澤会長、岡本会員です。



喜多方ロータリーの佐原元パストガバナーがお越し下さいました。